

平成17年8月13日

日本油脂㈱愛知事業所

武豊工場長 黒川孝一 殿

日本共産党武豊町議員団

団長 梶田 稔

爆発・火災事故原因の徹底究明と再発防止について (申し入れ)

8月13日午前10時30分頃、貴社愛知事業所武豊工場において、湿綿火薬の爆発・火災が発生した。

近隣住民の多くは、5年前の大規模な爆発事故を改めて想起し、「またか」「日本油脂は何をやってるんだ」と、不安と怒りの声を挙げている。

今回の爆発・火災事故は、「火薬類の事故ではなく、危険物の事故である」として、軽視するかのような論調がみられるが、連続した爆発音を30分余りも続けながら、黒煙を上げての爆発・火災は、近隣住民に大きな不安を呼び起こしている。

住民にとっては、「火薬類」と「危険物」という法律上の違いなどは問題ではない。実際の不安と身の危険を感じずる点においては、何らの違いもない。

火薬類及び危険物を製造し、取り扱う事業所として、「安全第一」は至上命令でなければならない。

しかし、遺憾ながら、5年前の大規模な爆発事故の記憶もさめやらない今、またもやこのような爆発・火災事故を惹起したことは、看過できない重大な問題である。

よって、原因の徹底究明と再発防止のため、次の通り申し入れる。

記

- 一、事実経過の一部始終を明らかにして公表すること。
- 一、爆発・火災に至った原因を徹底的に究明し、公表すること。
- 一、再発防止策を具体的に策定し、具体的な措置をどのように講じたかを住民に公表すること。
- 一、5年前の事故の教訓を、どのように活かしてきたのか、その経緯を明らかにされたい。

以 上